

8. 学術委員会報告

学術委員会から日本数学会季期研究所 (MSJ-SI = Mathematical Society of Japan, Seasonal Institute) について報告いたします。

●2024 年度の第 17 回日本数学会季期研究所 (MSJ-SI) は、テーマを「多重ゼータ値の深化と広がり (Developments of multiple zeta values)」, 組織委員長を金子昌信氏 (九州大学) として, 連続講義が 2025 年 2 月 10 日から 15 日まで九州大学において, シンポジウムが 2025 年 2 月 17 日から 22 日まで近畿大学において開催される予定です。詳しくは, 以下のサイトをご覧ください。

<https://sites.google.com/view/thel17thmsj-si>

●2025 年度の第 18 回日本数学会季期研究所 (MSJ-SI) は, テーマを「測度距離空間上における解析学, 幾何学および確率論 (Analysis, Geometry and Probability on Metric Measure Spaces)」, 組織委員長を桑江一洋氏 (福岡大学) として開催される予定です。開催時期および開催場所は未定ですが以下のサイトで告知されます。

https://www.cis.fukuoka-u.ac.jp/~sesaki/Kuwae-Scientific_Research_S/index.html

●2026 年度 MSJ-SI テーマ公募について

2026 年度 MSJ-SI についてテーマ公募を行っております。締切は 2024 年 5 月 31 日です。

MSJ-SI は, 以下の特徴を持ちます。

- ・数学会から 200 万円の助成金が提供されます。
- ・東アジアの数学会の協力のもとで, 韓国と台湾から限られた人数の大学院生・若手研究者が派遣されます。
- ・専門家向けの講演とともに, 大学院生・若手研究者向け, あるいは周辺分野の研究者向けにサーベイ形式の講演を行って頂きます。

応募される方は, 締切までに, 研究集会のテーマ, 提案理由, 主要な講演者 (事前承諾

不必要), ダイバーシティに配慮した点を学術委員会委員長までお送りください。また, 下記メールアドレスへの事前の問い合わせも歓迎いたします。

送付先: 日本数学会学術委員会委員長
河澄 響矢

電子メール: [kawazumi\(at\)ms.u-tokyo.ac.jp](mailto:kawazumi(at)ms.u-tokyo.ac.jp)
郵便: 〒153-8914 東京都目黒区駒場 3-8-1
東京大学大学院数理科学研究科

詳細については, 前号に掲載の公募要領を参照して下さい。

(学術委員長 河澄響矢 記)